

# ベストセレクトバー

## 取扱説明書

保証書付き

このたびは、当社手すりをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

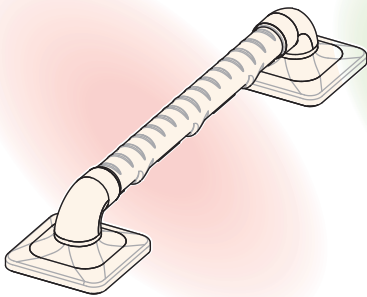
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

裏表紙の保証書に、施工業者名、取付日などが記入されていること、施工後の各チェックリストの項目が確認されていることを必ずお確かめください。

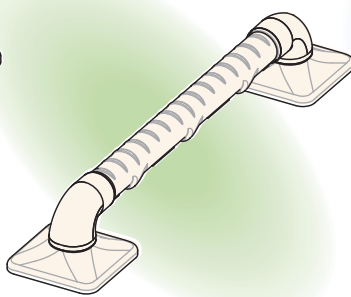
この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。

### 目次

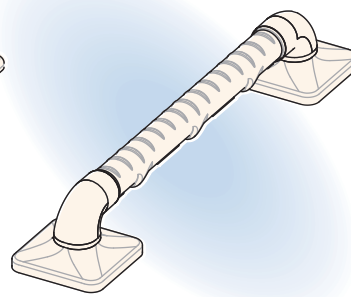
表示と意味	1
安全上の警告・注意	1
使用上の警告・注意	2
各部の名称	2
汚れの種類	3
お使いになる前に	3
日常のお手入れ	4
日常の点検	5
修理部品交換について	5
保証とアフターサービス	6
施工後のチェックリスト	裏表紙
保証書	裏表紙



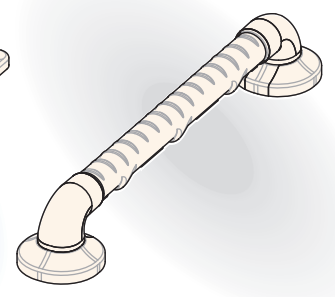
ユエット鋼板壁面手すり



タイル・樹脂壁面手すり



ナシ地・凹凸壁面手すり



モルタル壁面手すり

### 施工業者の方へ



施工業者  
 取付製品

製品の施工は必ず、施工業者で行ってください。ご利用者様による施工、取外しは事故の原因となります。

取付け後、ご利用者様に取扱い及び安全上の警告・注意、使用上の警告・注意をよく説明した上、裏表紙のチェック項目、保証書記入欄に必要事項を記入したあと、この説明書をお渡してください。


# 表示と意味

これから示す内容は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつく安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。


- 内容を無視した使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。


(下記は絵表示の一例です。)

 <b>警告</b>	この表示は「死亡、または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。
---	---------------------------------------

 <b>注意</b>	この表示は「傷害を負う可能性、および物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示しています。
---	---

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し説明しています。

	この内容はしてはいけない「禁止」内容を示しています。
---	----------------------------

	この内容は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。
---	--------------------------------

# 安全上の警告・注意

安全のため必ずお守りください。

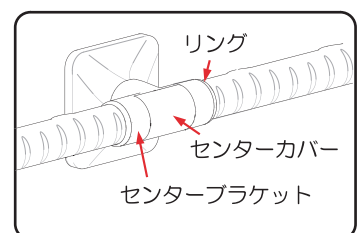
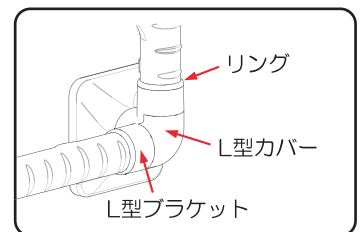
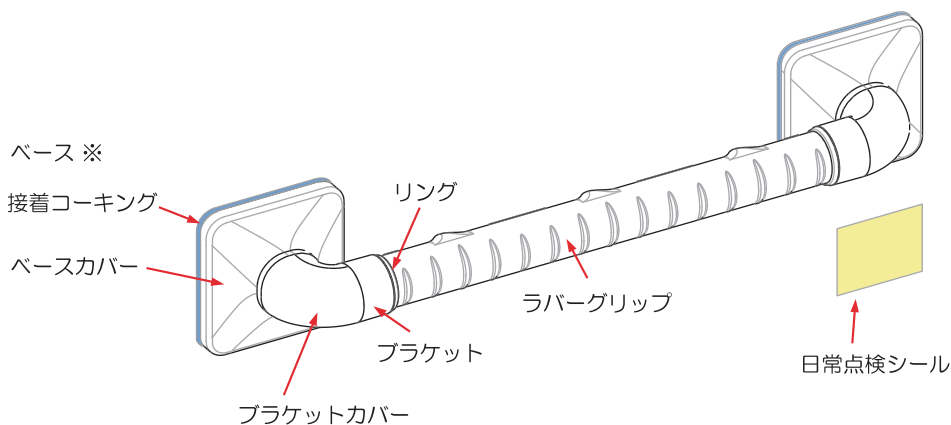
 <b>警告</b>	<p> <b>分解禁止</b> 手すりの分解・改造はしないでください。</p> <p>破損の原因や強度・安全性が低下し重大事故につながります。</p> 	<p> <b>禁止</b> 手すりの上に乗ったり、ぶら下がったり、手すりの用途以外の使用はしないでください。</p> <p>強度の低下や、手が滑ったり、手すりが外れ重大事故につながります。</p> 
	<p> <b>禁止</b> 衝撃を与えないでください。</p> <p>手すりの強度が低下したり、破損した部分で重大事故につながります。</p> 	<p> <b>禁止</b> 手すりを乱暴にゆすったりしないでください。</p> <p>手すりのがたつきが発生や浴槽壁が損傷したりして重大事故につながります。</p> 
 <b>注意</b>	<p> <b>禁止</b> 重量物を手すりにぶら下げたり、常時荷重がかかる使用はしないでください。</p> <p>手すりの強度が低下し、重大事故につながります。</p> 	<p> <b>禁止</b> 手すりに常時お湯がかかるような使用はしないでください。</p>
	<p> <b>禁止</b> 用途以外でのご使用はおやめください。</p> <p>手すりの強度が低下したり、破損した部分で重大事故につながります。</p> 	<p> <b>禁止</b> 50℃以上の熱湯をかけないでください。</p> 
		<p> <b>お願い</b> 必ず実行</p> <p>手すりに異常が感じられた場合は、施工業者又は販売店に連絡してください。</p> 

# 使用上の警告・注意

安全のため必ずお守りください。

警告	<p><b>禁止</b></p> <p>使用中にガタつきが出た場合は、直ちに使用をやめ、施工業者又は販売店に連絡してください。</p> 	<p><b>注意</b></p> <p>手すりと壁の間に手や腕が入り込まないように十分注意してください。</p> <p>手や腕が挟まり、骨折等の重大事故につながります。</p> 
	<p><b>禁止</b></p> <p>石鹸や洗剤などのついた手では使用しないでください。</p> <p>手が滑り、転倒等により重大事故につながります。</p> 	<p><b>必ず実行</b></p> <p>介助者を必要とする使用者の場合、介助者は事故が発生しないように十分注意してください。</p> <p>適正に使用できず転倒等により重大事故につながります。</p> 
注意	<p><b>禁止</b></p> <p>温泉や下記の入浴剤は使用しないでください。</p> <p>酸性・イオウ系・アルカリ性・塩分・オイル成分が入った入浴剤</p> <p>変色や割れなどの原因となります。</p> 	<p><b>禁止</b></p> <p>タバコなどの火気類を近づけないでください。</p> 
	<p><b>必ず実行</b></p> <p>化粧品など薬品が付着した場合、すぐに水で洗い流してください。</p> <p>変色や割れなどの原因となります。</p> 	<p><b>必ず実行</b></p> <p>日常のお手入れと点検を定期的に行ってください。</p> <p>カビ発生や製品本来の機能を損なう恐れがあります。</p> 

# 各部の名称



※品番によっては図と現品の形状が一部異なります

# 汚れの種類

白っぽい汚れ

➔ 原因は……せっけんカス  
対策 日常の水分の拭き取り



中性洗剤

白や褐色の汚れ

➔ 原因は……水アカ・湯アカ  
対策 使用後の洗い流し



中性洗剤

ピンクの汚れ

➔ 原因は……酵母  
対策 すぐにお手入れをしてください。



中性洗剤

黒っぽい汚れ

➔ 原因は……カビ  
対策 発生前にお手入れが必要です

中性洗剤では除去できない場合があります。

カビの発生する3つの原因

対策

20~30℃の**温度**……………

換気をする

75~95%の**湿度**……………

水分を拭きとる

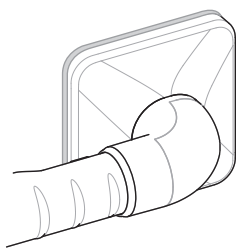
せっけんカスなどの**栄養分**……………

洗い流す

お手入れ後は、洗剤を十分に洗い流し、水分をよく拭き取り、乾かしてください。

## お使いになる前に

手すりをきれいに保つには

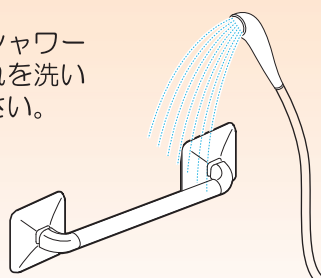


ベースのコーキング接着剤やグリップとブラケットの接続面などはカビの繁殖しやすいところです。カビが奥にまで浸透してしまうと完全に除去することはできません。コーキング接着剤・グリップの表面などの表面にカビが生えたら、すぐにお手入れしてください。

ご使用後、手すりを洗い流し、よく乾燥させれば、カビの発生を抑えられます

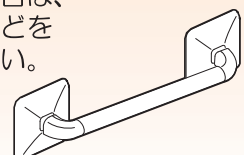
### 1 汚れたら、すぐ落とす

ご使用後にシャワーをかけ、汚れを洗い流してください。



### 2 使用後、手すりを乾かす

水残りがある場合は、タオルなどで水分を拭き取ってください。使用後は十分換気をしてください。浴槽にお湯を残す場合は、風呂ブタをし換気などを十分に行ってください。



# 日常のお手入れ

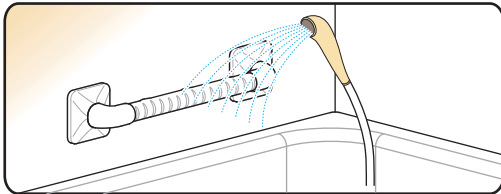
性能維持と衛生的にご使用いただくため日常のお手入れをお願いいたします。

ご用意していただくもの

・ 浴室用洗剤

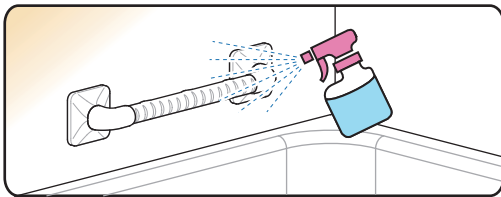
・ スポンジ

・ やわらかい布



## 1 十分に濡らす

手すり表面の汚れを洗い流してください。  
50℃以上の熱湯をかけないでください。



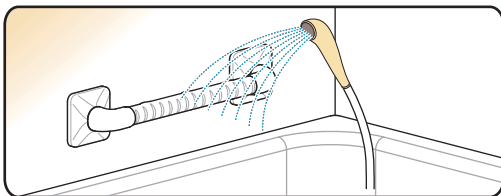
## 2 浴室用洗剤（中性）を手すり全体に散布する

2分ほど置く。



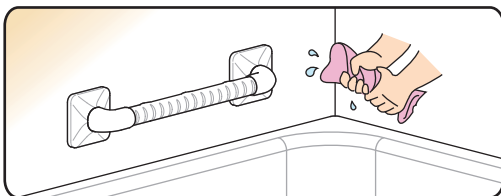
## 3 やわらかいスポンジに水を含ませ、軽くこする

十分に濡らしたスポンジで、手すり全体を洗ってください。



## 4 シャワーで洗剤をよく洗い流す

洗剤が残らないようにシャワーなどでよく洗い流してください。  
50℃以上の熱湯をかけないでください。



## 5 水分を拭き取り、乾かす

やわらかい布で手すりに残った水分をよく拭き取ってください。

●お手入れ後は、十分に換気をし、よく乾かしてください。

手すりの表面を傷つけるものは絶対に使用しないでください。



禁止

- ・ 酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤は使用しないでください。
- ・ 育毛剤、毛染剤、クレンジング剤、整髪料の付着にご注意ください。  
手すり表面が変色します。
- ・ シナー、ベンジン、油類などの有機溶剤は使用しないでください。  
樹脂部、コーキング部が破損します。
- ・ クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤は使用しないでください。
- ・ ナイロンたわし、たわし、ブラシなどは使用しないでください。  
手すりの表面が傷つきます。



たわし

硫酸系

研磨剤入り



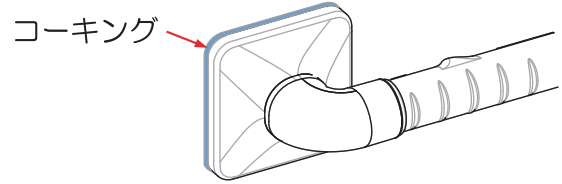
必ず実行

万一、壁面を酸性・アルカリ性洗剤で洗ってしまった場合は、すぐに壁面及び手すりを十分に水洗いし、日常のお手入れにしたがって手すりを清掃してください。

## 日常の点検


安全にご使用いただくために、下記項目の点検をお願いします。

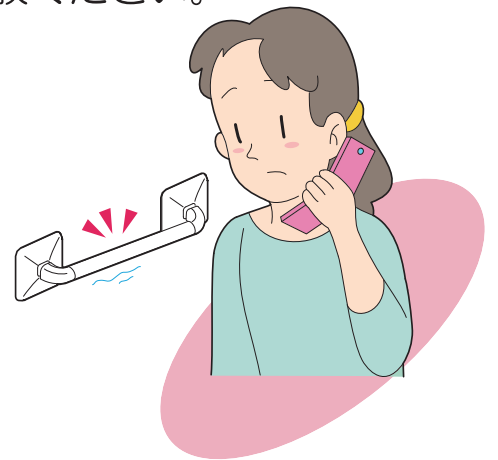
- 取付け部分にガタツキがないか手すりを軽くゆすってください。
- 接続部にゆるみがないか軽くゆすってください。
- ベースのコーキング部にひび割れ、隙間がないかよく確認してください。
- 各部品にひび割れ、破損がないかよく確認してください。



- カビや汚れはないかよく確認してください。カビや汚れにつきましては「日常のお手入れ」を参考にしてください。

異常と思われる箇所が見つかった場合、事故防止のためご使用を止め、すぐに施工業者/販売店にご相談ください。

⚠ 警告	
 分解禁止	ご利用者様による修理、手すりの分解・改造はしないでください。 破損の原因や強度・安全性が低下し重大事故につながります。



## 修理部品交換について

- 修理・交換部品は、ご希望により有料で実施させていただきます。

修理料金は

訪問料 + 部品代 + 技術料 で構成されています

- 修理を依頼されるときは施工業者/販売店にご相談ください。

# 保証とアフターサービス

## ■保証書

この保証書をお受け取りになるときに取付日、施工業者、扱者印が記入押印してあることを確認してください。

保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。

保証期間：施工日より1年間　なお、本書は日本国内においてのみ有効です。

## ■修理を依頼されるとき

### ●保証期間中は

保証書の規定に従って、修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、保証書(取扱説明書)をご提示、もしくはお買い上げの施工業者/販売店にご依頼ください。

### ●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

### ●修理料金の仕組み

修理料金は、訪問料・部品代・技術料などで構成されています。

技術料は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。

## 無償修理規定

この製品は、厳密な品質管理及び検査を経てお届けしたものです。お客様が取扱説明書・本体添付シール等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に万一不具合が起きた場合には、本保証書記載内容により無料修理いたします。有効期間は、施工日より1年間です。

1. 修理は、お買い上げの施工業者/販売店にご依頼ください。修理に際しては、保証書をご提示、もしくは添えてください。
2. 保証期間内でも下記の場合は、有料修理になります。
  - 1) 記載内容以外で使用した場合。
  - 2) 適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
  - 3) 弊社が定める取付手順などに基づかない取付け、施工業者以外による修理、分解改造、取外しなどに起因する不具合。
  - 4) 建築躯体の変形など製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合。
  - 5) お買い上げ後の輸送、移動、落下、その他の不適切な取り扱いに起因する不具合。
  - 6) 火災、地震、塩害、ガス害、風水害、落雷、その他の天災地変に起因する不具合。
  - 7) 手すり部など消耗品の損傷、紛失及び汚れ、カビ。
  - 8) 海岸付近、温泉地など腐食しやすい環境に起因する不具合。
  - 9) 本書の提示、添付がない場合。
  - 10) 本書にお客様、取付日、施工業者/販売店、扱者印の記載がない場合。
3. 保証期間経過後の修理については、施工業者/販売店にご相談ください。
4. 製品へのアフターサービス期間は廃番より7年とさせていただきます。
5. 保証書に示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

## 修理・お取扱いなどのご相談は、まず施工業者/販売店にお申し付けください。

<個人情報のお取り扱いについて>

●保証書にご記入いただいた住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動および、その後の安全点検活動のために利用いたします。

なお、保証書にてお預かりするお客様の個人情報をお客様の同意を得ることなく、第三者に提供または開示いたしません。

施工終了後、下記の項目をチェックしてください。

チェック **1** 指定の位置に手すりが設置されている

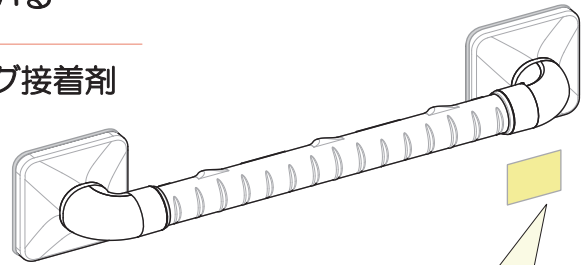
チェック **2** ベースの周囲に隙間なくコーキング接着剤を塗布している

チェック **3** 手すりにガタツキがない

チェック **4** 接続部に緩みがない

チェック **5** 各部品に破損がない

チェック **6** 日常点検シールを手すり付近の壁面に貼付けている



- 日常点検シールの記入・取付けは必ず施工業者が行ってください。
- 日常点検シールは必ず、手すり取付終了後、見やすい位置へ貼ってください。
- 取付け面の汚れ・湿気をよく拭き貼ってください。

### ! 日常点検

- 手すりにガタツキはありませんか？
- ベース部が浮いていませんか？
- ヒビ割れ、破損はありませんか？

異常がある場合は、ご使用をお止めになり下記連絡先にご相談ください。

施工業者	_____	施工者印
	TEL _____ ( _____ ) _____	
施工日	_____ 年 _____ 月 _____ 日	

日常点検シールに施工業者名、連絡先、取付け日時を明記の上、手すり付近の壁面に貼付けていることを確認してください。

チェック **7** 施工後24時間後から使用できることの説明を行いました

チェック **8** この取扱説明書の記載内容について説明を行いました

チェック **9** 下記保証書の必要項目へ空欄なく記入し、押印いたしました



## 製品保証書 ベストセレクトバー

品番			
施工日	年	月	日
保証期間	施工日より1年		
お客様	ご住所 〒		
	ご芳名	TEL	
施工業者 販売店	住所 〒		
	店名	TEL	<b>扱者印</b>

この保証書をお受け取りになるときに取付日、施工業者/販売店、扱者印が記入・押印してあることを確認してください。記入・押印のない場合は有効となりませんので、記入のない場合は直ちにお買い上げの施工業者/販売店にお申し出ください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。なお、本書は日本国内においてのみ有効です。無償修理規定については、P6に記載しております。記載内容をご確認ください。